

さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理

会員管理事務の負担軽減と 会員サービス向上を実現した事例

- サービス** さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理
- 顧客概要** N団体さま（会員10万人）
- 導入目的** 会費回収事務の効率化、会員の利便性向上



導入背景

- ・会費振込先としている銀行が多く、入金データの取得に時間と労力がかかるため、自動的に行いたい。
- ・毎年10万件の入金消込作業に膨大な負荷がかかり、省力化を図りたい。
- ・会費の支払手段にコンビニを追加し、会員の利便性を向上させたい。
- ・現在は紙の会員証をプラスチックカードの会員証に一新したい。

案件概要

会費払込票の発行、入金データの取得（毎日）、入金消込、会員証発行、督促状発行の一連の工程を行う。

導入効果

◎N団体

1. 入金データを毎日自動的に取得することにより、事務負担を軽減。
2. 銀行振込口座を仮想口座に切り替え、さらにコンビニ払込を開始したことにより、自動入金消込が100%可能になり、負荷が大幅に減少。

◎会員

1. 24時間365日の払込みが可能。
2. 会員証の受取りが早まり、プラスチックカードに切り替わることで使い易さも向上。

概要図

